



平成31年3月25日 第12号 (No.402)

二小だより

ニセコ町立ニセコ小学校 TEL44-2252

教育目標

羊蹄の大地に 豊かな心で

たくましく未来を拓く ニセコの子

○つよく

○なかよく

○かしこく

1年間、有り難うございました

校長 飯田 富男

20日(水)、第113回卒業証書授与式を行い、33名の卒業生がニセコ小学校を巣立っていきま^{エスアイエフ}した。式辞の中で、私は「SDGs」の話を通して、子どもたちにメッセージを送りました。

皆さんは、SDGsという言葉を目にしたことがあるでしょうか。2015年に国連で採択された「持続可能な開発目標」と言われているもので、「貧困をなくそう」「飢餓をゼロに」「すべての人に健康と福祉を」など、国際社会共通の17目標と169のターゲット(具体目標)で構成されています。まさに、21世紀の世界が抱える課題です。そこでは、“2030年をSDGsで変える”ことがテーマになっていますが、2030年という今年卒業生が社会人としてスタートする時と重なります。

日本においてもすでにSDGsの達成に向けた取組が始まっていますが、中でも地方創生と持続可能なまちづくりの推進に向け、積極的にSDGsに取り組んでいる29の自治体が「SDGs未来都市」に選定されています。そのうちの1つがニセコ町(環境を生かし、資源、経済が循環する自治のまち「サステイナブルニセコ」の構築)です。

4月から始まる3年間の中学校生活の学び、更には高等学校、あるいは大学等での学びを通して、これからの世の中を生き抜いていく様々な力を身に付け、我がまちニセコを創っていく人、さらには北海道、そして日本を支えていくようなたくましい人になってほしいと願っています。

4月からスタートする中学校生活が楽しく、意義あるものとなるよう祈念しています。

さて、本日修了式を行い、各学年の代表児童に修了証書を渡し、平成30年度を締めくくりました。冬休み明けにインフルエンザによる学級閉鎖がありましたが、早急な対応を取った結果、拡散することなく、その後は全校児童が健康に事故等が無く過ごすことができました。これも偏に、家庭、地域の皆

ご理解とご支援によるものと心より感謝申し上げます。

新年度は、2020年からスタートする新しい教育課程に向けた準備(移行期間)の最後の1年となります。外国語活動は引き続き、3・4年生は週当たり1時間、5・6年生は週当たり2時間を実施しますし(2020年から外国語科)、本年中に新たな教科書が採択され、それに基づいた指導計画の作成に着手します。

まずは、明日からの春休み期間中、それぞれのご家庭におかれましては、事故無く健康で安全に過ごしていただきますようお願いいたします。

【春休み中の事故防止】

明日から4月4日までの春休み期間は、例年交通事故や不審者による声かけ事犯等の増加が懸念されることから、ご家庭におかれましては、以下のことに十分留意し、事故防止に万全を期していただきようお願いいたします。

◎生活が不規則にならないようにし、健康の保持に努めましょう。

◎道路の歩行や横断の仕方など、交通ルールを守った安全な生活に心がけましょう。

◎不審者には十分注意し、見知らぬ人からの声かけや言葉巧みな誘いには十分注意しましょう。

◎インターネット等の利用には十分注意し、犯罪に巻き込まれないようにしましょう。

PTAにおかれましては、22家庭の方が今年度を限りに退会されます。長きにわたり本校の教育活動に対し賜りましたご支援ご協力に対し、深く感謝を申し上げます。なお、教職員の異動につきましては明日以降新聞紙上にて発表される予定です。また、本校への転入教職員につきましては、4月号にて改めてお知らせいたします。

新年度も、引き続き皆様のご支援を賜りますようどうぞよろしくお願いいたします。

